2　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

区分＼年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）	平成22年度（第２年度）	平成23年度（第３年度）	平成24年度（第４年度）	平成25年度（第５年度）	平成27年度（第７年度）
当初計画　A		21,065	24,521	23,349	26,118	19,318	25,572
解消実績額　B		24,731	26,571	20,983	24,378	24,371	—
現在計画　C		—	—	—	—	24,371	25,572
B－A又はC－A		3,666	2,050	△ 2,366	△ 1,740	5,053	0
資金不足額	165,435	140,704	114,133	93,150	68,772	44,401	—

3　資金不足比率の状況

（単位：％）

資金不足比率＼年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）		平成22年度（第２年度）		平成23年度（第３年度）		平成24年度（第４年度）		平成25年度（第５年度）		平成27年度（第７年度）
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値
資金不足比率	1,417.3	991.7	955.0	815.4	693.6	656.5	585.1	478.8	435.4	302.1	258.3	—

4　その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

・温泉使用料を平成25年８月分から値上げ改定することとした。

奈良県宇陀市　保養センター事業特別会計

経営健全化計画実施状況報告（要旨）

1　計画と具体的な措置の状況

・平成22年10月１日より株式会社休暇村サービスによる指定管理運営を行っており、同平成22年10月１日より宇陀市保養センター事業特別会計は、宇陀市商工観光課の主管となり、引き続き宇陀市保養センター事業特別会計とその経営健全化計画の管理をしていくことになった。

・平成25年３月に経営健全化計画を変更し、平成25年度の一般会計からの繰入については、変更計画どおりに実施した。

・資金不足額は、解消可能資金不足額の減少により前年と比べて増加したが、変更計画の数値は達成しており、資金不足比率についても、変更計画の数値は達成している。

2　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

区分＼年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）	平成22年度（第２年度）	平成23年度（第３年度）	平成24年度（第４年度）	平成25年度（第５年度）	平成28年度（第８年度）	平成32年度（第12年度）
当初計画　A		98,216	64,200	△ 144,581	70,480	△ 93,905	262,404	174,709
解消実績額　B		43,911	△ 6,909	91,870	80,272	△ 65,722	—	—
現在計画　C		—	—	—	—	△ 65,722	262,404	174,709
B－A又はC－A		△ 54,305	△ 71,109	236,451	9,792	28,183	0	0
資金不足額	1,276,441	1,232,530	1,239,439	1,147,569	1,067,297	1,133,019	360,683	—

備考　「現在計画　C」とは、現時点での解消見込額のことをいう。